



秦荘中学校 学校通信

至誠

スローガン

「笑顔いっぱい、ともに学び、
ともに伸びる学校」

令和5年(2023年)

9月15日 第5号

発行者 久保田重幸

保護者・地域の皆さまへ

体育大会・団活動の良さ

例年以上に厳しかった猛暑もようやく収まり、涼気を感じられるこの頃、皆さまにおかれましては、お健やかに過ごしの事とお慶び申し上げます。

さて、本校では、9月7日(木)、第76回体育大会を開催しました。4年ぶりの1日開催となりましたが、当日は、保護者の皆さま、地域の皆さまに多数ご参観頂き、生徒に声援をお送り頂きました。厚くお礼申し上げます。

今年の体育大会で、生徒は、スローガン「楽勝(らくしょう) 272人全員が楽しめる最光の体育大会」のもと、①「一人ひとりの陸上競技の記録向上」、②「仲間との交流活動などを通してお互いに尊重し合い、信頼し合える関係をつくること」を目標に取り組みました。特に「仲間との交流活動」として工夫したのが「団活動」です。団活動とは、1年生1学級、2年生1学級、3年生1学級を1つの「団」として組織し、団競技に参加したり、応援したりするなどして、学年を越えて生徒がともに活動するものです。本校では、以前に取り組まれていた活動でしたが、学校行事の精選やコロナ禍による制限も加わり、しばらく実施できていませんでした。ただ、生徒の要望もあり、昨年度より、体育大会で団活動を復活させました。

団活動の良さは、学年を越えて生徒が交流する中で、お互いのよさを認め合い、励まし合って活動ができることです。特に、今年は何の団も3年生のリーダーシップがよく発揮され、競技中の応援では各団のまとまりがよくみられました。さらに、3年生の中には、遅れながらも懸命に競技に参加する下級生に最後まで声援を送り続ける姿もみられました。1、2年生の中には、そんな3年生をみて、「この次は自分が団長になってがんばりたい」と感じた生徒もいたようです。このような団活動は、「笑顔あふれる学校」の実現や、コロナ禍で弱まった人と人との絆の強化に通じるもので、これからも大切にしていきたいと改めて感じました。当日ご参観頂いた皆さまに重ねてお礼申し上げます。



団の仲間を懸命に応援する生徒たち

9/29 金曜日に、授業参観と作品展示を行います。

保護者の皆さまには、すでに通知させて頂きましたが、9月29日(金)4校時(11:55~12:45)に学習参観を実施します。参観当日、校内では、文化的行事の1つとして、教科、部活動等の作品もあわせて展示しておりますので、ぜひご鑑賞ください。よろしくお願い申し上げます。